

# 日米同盟より外交力必要



集団的自衛権の行使容認と一体で進む安倍政権の「地球儀外交」は、軍事同盟を増やそうとするもので、冷戦の遺物の「地球儀外交」は、軍

沖繩国際大学大学院教授

## 前泊博盛氏

沖繩には日本の米軍基地の75%が集中する。集団的自衛権で真つ先に攻撃されるのが沖繩である。マスコミが流す「中国脅威論」や、中国と米国のどちらと友好にすべきかといった事実に基づかない論調には注意が必要だ。2013年度、中国、米国に対する輸出入額はそれぞれ31兆、20兆円である。中・米のどちらも取るのが貿易国日本の進む道である。二者択一では、日本経済は成り立たない。経済的な安全保障が重要性を増している時代

## 集団的自衛権

## 成長戦略と医療

金沢大学大学院教授

## 横山壽一氏

会保障費を徹底的に削減し、公的部門を民間に委ね、市場づくりを狙う。産業化の中心は、①食や医薬品、運動や検査などの市場育成②国際展開する医薬品・医療機器の開発③地域で医療・介護・生活支援を民間ベースで提供——の三つ。その具体策として、非営利ホールディングカンパニー型法人やヘルスケア産業支援ファンド、患者申出療養の創設を進めている。これまでの医療「改革」と異なるのは、かつてないほどビジネスに純化した点だ。国民の利益は

# 国民の利益は視野の外に



## サマーセミナー 講演概要

政府が進める社会保障「改革」と集団的自衛権問題について学ぼうと、協会はサマーセミナーを8月31日にM&Dホールで開いた。金沢大学大学院教授の横山壽一氏が「安倍政権の成長戦略と医療の営利化」、沖縄国際大学大学院教授の前泊博盛氏が「集団的自衛権と日本の針路」、副理事長の戸井逸美氏が「社会保障『改革』と歯科医療クライシス」と題して講演した。参加は、午前・午後合わせて延べ126人。



## 戸井逸美氏

(副理事長・政策部長)

## 政策部報告

## 皆保険を放棄する「改革」

安倍政権の社会保障「改革」が、皆保険制度の放棄につながる段階に入ってきた。その一つが「患者申し出療養」だ。事実上の混合診療であり、必要な医療は保険で受けられる公的医療制度を根本から壊すものだ。政府は「患者申し出療養」の「安全性を確保すること説明する。しかし、規制改革会議は「実施に伴う重篤な有害事象についても報告を求める」と危険性を自認。それでも新たなもうけ口をつくるために強行している。



## 小澤理事長のあいさつ

し、平和や国民生活が危機にさらされれば、瞬間に歯科医療が衰退することを肝に銘じなければならぬ。まさに「成金の力ナリア」だ。

## 憲法9条と25条に焦点

国民の幸福度を測るバロメーターといえる。労働時間や賃金、心の余裕など、生活水準や将来不安が受診行動を大きく左右するからだ。戦後69年にわたって平和が守られ、社会保障が築かれ、歯科医療が享受できるようになった。しかし

財界主導の社会保障「改革」の基本姿勢は、①自然増も含めて聖域なく削減②医療費の効率化・適正化の徹底——だ。さらに医療営利化を狙っている。

この「改革」は歯科医療に深刻な影響を及ぼす。①レセプトデータを使った保険者による事前審査②非営利ホールディングカンパニーによる医療・介護への参入③国民負担増による受診抑制④保険範囲の縮小と低診療報酬——などを引き起こす。歯科受診できない患者が増加し、医院経営は成り立たなくなる。

政治転換のチャンスは選挙だ。秋には沖繩・福島県知事選、来春には統一地方選がある。社会保障の拡充に向けて、今こそ大きく声を上げよう。

で、国策として押し付けることは許されない。公的医療を縮小し、私たちの税金を医療・介護には回さないという政府方針は、保育・教育・年金などあらゆる社会保障への基本姿勢だ。国民に対する責任を放棄するものに他ならない。秘密保護

セミナーでは、憲法9条と25条に焦点を当て、皆さんと一緒に考えていきたい。

新卒・第二新卒DHの採用なら...

# ハモナビ 学校求人プラン

こんな歯科医院様へオススメ!!

- 求人票を書くのが大変!
- 医院をもっとアピールしたい!
- 長期間の求人広告を出したい!

## Wのアピール!! リズナブルに 長期掲載!!

- ①60校のDH養成学校へハモナビオリジナル「求人ファイル」設置!
- ②WEB上特設求人コーナー「新卒求人コーナー」開設!

医院の詳しい情報を的確に掲載

医院の雰囲気も伝える事が可能です

和精歯研グループ  
ヒューマンリソース  
**ハーモニック**

詳しくはお電話か、ホームページをご覧ください

0800-111-4510 FAX.06-6393-3232

ハモナビ 検索 クリック!

http://harmonic-net.co.jp/